

四半期別 GDP 速報における公的固定資本形成の推計方法の変更について

平成 22 年 4 月 27 日

経済社会総合研究所

国民経済計算部

1. 四半期別GDP速報（以下「QE」）における公的固定資本形成の推計では、『建設総合統計』（出来高ベース・公共）の前年度比で確報値を延長している。
2. 既に公表された『建設総合統計』の1月及び2月分では、平成21年度より冬期修正率¹が変更されていることにより、出来高ベースの公表値に、前年までと比べて大きな断層が生じている²（表を参照）。
3. 変更された冬期修正率自体は、現在の平均的な工期の実態をより適切に反映しているものと考えられる。しかしながら、同統計の時系列的な断層は、基礎統計の加工方法の変更により生じたものであり、公共工事出来高の実績としてかかる断層が生じていることを示すものではない。したがって、当面のQE推計においては、以下の方法により、当該断層の影響を除去するものとする。

建設総合統計の断層の除去方法

従来の冬期修正率を導入した平成 12 年度から 20 年度までの平均的な四半期パターンと 21 年度の四半期パターンの乖離を冬期修正率の変更の影響とみなし、その分を 21 年 4-6 月期から調整した系列を用いて延長推計することとする。

具体的には、出来高の（1-2月の値） / （年度の合計値³）について、平成12年度から20年度までの平均値と21年度の差を求め、当該差を控除した21年度1-2月の数字を用いる。控除した分は、その前後3期（合計6期）に配分する⁴。

こうして求めた21年度の四半期値の系列を利用して、公的固定資本形成を推計する。

¹ 建設総合統計では、建設工事進捗率を用いて、工事費予定額等を出来高に変換しており、その際、積雪・寒冷地帯における冬期工事の停滞を考慮し、冬期の当該進捗率の修正を行っている。

² 今回の変更では、冬期修正率が縮小されており、冬期（1-2月期）の出来高を増加させる方向に作用したのと考えられる。（参考：今回の冬期修正率の変更の概要
<http://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/chojou/sinchokuritu-naiyou.pdf>）

³ 1次QEにおいては4月～2月までの合計値

⁴ 『建設工事受注動態統計調査』を元に試算した公共機関からの受注工事の平均工期が約12ヶ月であったことから、前後3期に配分する。具体的には、前期及び次期については1/4、前々期及び次々期については1/6、前々々期及び次々々期については1/12ずつ配分する。

(表) 【建設総合統計 出来高ベース】

〔実額〕

(単位：億円)

年 月	公 共	建 築		土 木			
		居 住 用	非居住用				
平成21年	1月	14,881	1,713	342	1,371	13,168	
	2月	15,735	1,903	385	1,518	13,833	
	3月	18,035	2,115	427	1,688	15,920	
平成21年	4月	14,174	1,938	438	1,500	12,237	
	5月	10,444	1,892	443	1,449	8,552	
	6月	10,804	1,944	460	1,484	8,859	
	7月	11,520	2,017	479	1,538	9,503	
	8月	12,736	2,045	477	1,568	10,691	
	9月	14,724	2,133	490	1,643	12,591	
	10月	16,841	2,244	507	1,737	14,597	
	11月	18,215	2,320	481	1,839	15,894	
	12月	19,667	2,330	465	1,866	17,337	
	平成22年	1月	18,445	2,101	418	1,683	16,344
		2月	18,824	2,099	417	1,681	16,726

〔前年同期比〕

(単位：%)

年 月	公 共	建 築		土 木			
		居 住 用	非居住用				
平成21年	1月	0.0	△ 1.1	△ 9.8	1.3	0.2	
	2月	1.3	△ 1.2	△ 1.0	△ 1.2	1.7	
	3月	4.5	11.9	7.3	13.1	3.6	
平成21年	4月	11.3	14.1	14.6	13.9	10.9	
	5月	14.3	20.0	17.0	20.9	13.1	
	6月	10.1	17.2	19.0	16.7	8.7	
	7月	8.5	15.1	19.8	13.6	7.2	
	8月	4.1	10.7	23.2	7.5	2.9	
	9月	6.1	10.5	22.8	7.3	5.3	
	10月	4.5	6.9	17.5	4.1	4.2	
	11月	5.7	11.2	15.7	10.1	4.9	
	12月	4.6	8.5	9.8	8.1	4.1	
	平成22年	1月	24.0	22.7	22.3	22.7	24.1
		2月	19.6	10.3	8.4	10.8	20.9